

4月になり、令和6年度がスタートしました。満開の桜も徐々に散り始め、若葉が芽吹いてきています。3月には、作業班会議、地区班会議、派遣会員キャリアアップ研修会、安全就業推進大会を開催しました。ご参加いただいた会員の皆さまありがとうございました。さて、今年度は、就業中の事故が21件と昨年度を上回る状況となりました。また、2月末に剪定作業中に転倒し、頸椎の脱臼で入院、全治6か月の重篤事故が発生しました。今月号では、事故の状況等をお知らせします。

1. 安全就業ニュース

～重篤事故の内容と令和5年度の事故の状況～

【重篤事故】平田地域で、男性85歳の会員が、庭木の剪定作業の際、斜面の低木（サツキ、ツツジ）の剪定が終了し、刈枝・刈葉の片付をしていたところ、バランスを崩して転倒し、7m下の地面（コンクリートの溝付近）まで転がり落ちた。ヘルメットは、着用していたが、頭から地面に落ちたため救急車で病院に搬送され、手術、入院となった。頸椎の脱臼で、全治6か月の見込みである。事故原因は、足場の悪い場所で注意を怠ったためで、対策として、転倒しても地面まで転落しないようロープを使用する等が考えられる。

この事故について、安全就業委員会、理事会に報告し、理事、委員からは、ロープの使用は勿論のこと、高齢の方はこうした斜面での作業は避けた方が良い等の意見があった。

【事故発生状況】次に、過去10年間（H26～R5）の事故件数をお知らせします。

昨年度より2件増加しました。傷害事故、賠償事故が9件と最も多く、内容的には刈払機による飛石等の事故が6件でした。全国的にも飛石事故が多く発生しており、賠償金額も膨れ上がり、保険財政もひっ迫しています。出雲市シルバーでも、100万円近くの賠償を支払いました。

会員の皆さんには、安全就業基準を必ず遵守し、作業を行ってください。また、危険と判断されたら作業を行わないこと、何より自らの健康管理に努めてください。

	R5	R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27	H26
傷害事故	9	4	3	3	8	11	2	11	6	7
賠償事故	9	9	9	14	9	13	17	15	12	23
途上事故	0	2	1	0	1	3	2	0	4	0
派遣労災	1	3	4	1	2	1	0	1	0	0
派遣物損	2	1	1	0	1	1	1	1	0	0
計	21	19	18	18	21	29	22	28	22	30

2. 新たな制度をスタートします

理事会便りに掲載しました「年間ポイント制度」「会員獲得奨励金制度」「安全就業義務違反取扱要領」を令和6年度からスタートさせました。総会、会議等への積極的参加、新規会員の紹介、安全就業をお願いします。

3. 会費の納入について

前年度の会費が未納の方は、納入期限が6月末ですので、できるだけ早く納入願います。

4. 募集中のお仕事の紹介

募集中のお仕事の内容は、裏面に掲載しています。応募〆切は、4月19日（金）です。